

大倉精神文化研究所

附属図書館

おくら せいしん ぶんか けんきゅうしょ
ふぞく としょかん



図書館の使い方

- ◆図書館はだれでもはいれます。
- ◆図書館の中では、自由に本が読めます。
- ◆本を借りるには、貸出カードがいります。
- ◆お金はいりません。
- ◆わからないことは、図書館の人に聞いてください。
- ◆あいている日：火曜日～土曜日
9:30～16:30
- ◆おやすみの日：日曜日・月曜日・祝日・年末年始
- ◆れんらくさき：電話 045-834-6636
<https://www.okuraken.or.jp/library/>

貸出カードのつくりかた

◆申込書に、

名前・住所・電話番号・生まれた年を
書いてカウンターへ出してください。
◆名前と住所がわかるもの（保険証など）
を持ってきてください。

本を借りるとき

- ◆貸出カードと借りたい本を、カウンターへ
出してください。
- ◆本は、ひとり10冊まで、2週間
借りることができます。



本を返すとき

- ◆「かえします」といって、本をカウンター
へ出してください。
- ◆図書館がお休みの時は、ブックポストへ
いれてください。

予約ができます

- ◆予約申込書を書いてカウンターにだして
ください。
- ◆図書館の「けんさくき」やインターネット
から自分で予約することもできます。

延長ができます

- ◆本を読み終わらなかったら、本をかえす日
を1回 延長することができます。

本をさがすとき

◆本棚から自由に本をさがせます。

◆図書館の「けんさくき」をつかって、
自分でさがすことができます。

◆図書館のホームページからも、本を
さがせます。



本をさがす



図書館 HP

◆調べものや本が見つからない時は、
カウンターで聞いてください。

おねがい

- ◎ 本をかえす日をまもりましょう。
- ◎ 本はたいせつにしましょう。
- ◎ 図書館のカードや借りた本をなくしつづいたら、すぐに図書館に知らせ
てください。



創立者 大倉邦彦

おおくら せいしん ぶんか けんきゅうしょ
大倉 精神 文化 研究所

ふぞくとしょかん
附属図書館は

どんなところ？



よこはましおおくらやまきねんかん なか としょかん
横浜市大倉山記念館の中にある図書館です。

そうりつしゃおおくらくにひこ ここるゆたか
創立者大倉邦彦は、みんなが心豊かな
いきかた にほん せかい ぶんか はってん
生き方をして、日本や世界の文化が発展する
ねがって
ことを願っていました。

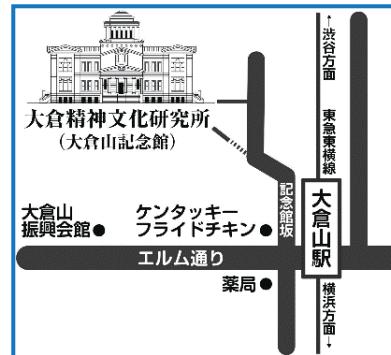
でんとうぶんか まなび ここる
そのためには、伝統文化を学び、心を
きたえる だいじ かんがえ けんきゅうしょ
鍛えることが大事だと考え、研究所と
としょかん つくり
図書館を作りました。

ねん がつ こ たち りょう
2021年7月には、子ども達にも利用できる
ように、読みやすい哲学・宗教・歴史・
ぶんがく さまざま ほん あつ よ
文学など様々な本を集めた『やさしく読める
こころ ほん 心の本コーナー』ができました。

保護者の方へ



図書館 HP



〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山

2丁目 10番 1号

2024年4月

読書記録 = どくしょ きろく

かみ
どくしょきろくの紙がなくなったら

としょかん い あたら かみ
図書館へ行って新しい紙をもらおう！



年 月 日 (No.)

タイトル

ひと
かいた人

しゅっぱんしゃ
出版社

かんそう
感想



年 月 日 (No.)

タイトル

ひと
かいた人

しゅっぱんしゃ
出版社

かんそう
感想



年 月 日 (No.)

タイトル

ひと
かいた人

しゅっぱんしゃ
出版社

かんそう
感想



年 月 日 (No.)

タイトル

ひと
かいた人

しゅっぱんしゃ
出版社

かんそう
感想

